

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トゥー・ミー

To Me

10

Oct 2023
Vol.341



【ときめき人】
高橋 裕一さん

【特集】
地域の種まき

【今月の表紙】
YOSAKOI&ねぷたinとよさと
(関連記事15ページ)

おかえりモネの舞台
登米



集落支援員の研修と情報交換の場として「地域づくりミーティング」を年に6回開催

地域特性に応じて事業を展開 21人の集落支援員が活動中

地域づくりと課題解決 集落支援員制度

を目指して着手しました。

本市だけでなく、多くの自治体が抱える課題である

全コミュニティ組織に配置

人口減少と過疎化。総務省

地域づくりのリーダー

は、地域の課題などについて住民自ら考えて解決に取り

本市では、コミュニティ組織に集落支援員の設置を

組み、持続可能な地域コ

委託。各地区で採用された

ミュニティづくりを進める

集落支援員は、公民館やふ

ため、2008年に集落支

れあいセンターで地域づく

援員制度を創設しました。

りに関する業務に当たって

市では、15年に本制度を

います。

導入。地域の活性化を図る

集落支援員が担う業務内

ため、魅力ある地域づくり

容は、地域課題の掘り起こ

しと解決に向けた取り組み



地域の種まき

特集



コミュニティ組織では、各世代が参加できる事業のほか、こどもの見守り活動なども実施

「あなたが住んでいる地域の魅力は」と聞かれて思い浮かぶのは何でしょうか。

少子高齢化や過疎化、ライフスタイルの多様化など、生活環境が急速に変化していることなどにより、地域の行事や活動に参加する人は徐々に減少してきています。

そんな中、地域の魅力を再発見して活性化させようと、市内各地区に配置された「集落支援員」がさまざまな事業を展開。その活動や住民の声から、これからの地域づくりに必要なことを考えます。

み、地域資源の調査、地域環境の把握、交流事業の実施など多岐にわたります。行政や他地区の集落支援員と情報交換し、研修などを通じて知識と人脈を広げながら、地域づくりのリーダー的存在として、市内21地区で活動しています。

ています。計画期間は5年間で、既に市内全コミュニティ組織で策定。本年度から順次計画の見直しをする時期となっています。新たな計画は、これまでの取り組みの内容を検証し、住民からの意見や要望を反映させて策定します。

地域づくり計画を見直し
新たな5年がスタート

計画には、地域の現状と課題、これまでの活動経過と今後の目標、地域を活性化していくための具体的な活動内容などを記載。地域の状況に応じ、効果的で実効性のある計画になるように、住民の声を聞きながら、

登米市まちづくり基本条例では、市民一人一人が地域づくりに参加し、市と協働で地域資源などを生かして課題を解決していくため、地区ごとに「地域づくり計画」を策定することとし

集落支援員を中心として地域づくりに取り組んでいきます。

活気とにぎわい創出

地域づくり計画に基づいた事業を進めるため、市は「がんばる地域づくり応援交付金」を交付して活動を支援。各地域では自主性を発揮し、さまざまな取り組みが展開されています。地域資源を生かし、こどもたちの育成や若者を巻き込んで活動している米川地区と石越地区の取り組みを紹介します。



4



5



1



3



2

1 自身も楽しみながら事業に参加し、笑顔があふれる若者井戸端会議のメンバー
2 会議では和やかな雰囲気の中で意見を出し合う
3 4 運営にも携わり、世代間で交流が生まれる
5 企画から参加した昨年のライトアップ



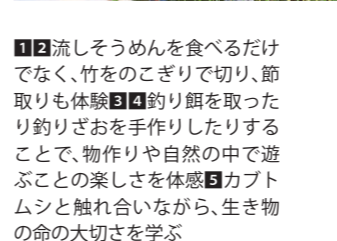
2



4

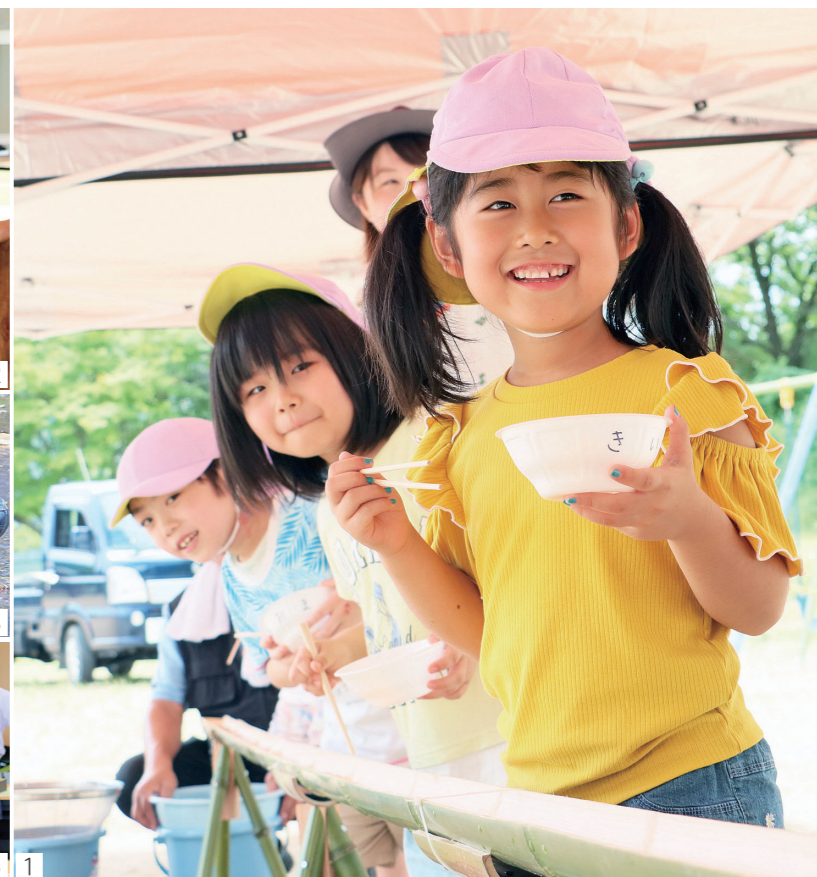


3



5

1 2 流しそうめんを食べるだけでなく、竹をのこぎりで切り、節取りも体験
3 4 釣り餌を取ったり釣りざおを手作りしたりすることで、物作りや自然の中で遊ぶことの楽しさを体感
5 カブトムシと触れ合いながら、生き物の命の大切さを学ぶ



地域の魅力を次代へ伝える

米川地区の魅力は、豊かな自然環境と、ユネスコ無形文化遺産に登録された「米川の水かぶり」などの伝統文化、そして人と人との絆だと思っています。

現在の第3次地域づくり計画では、育ち盛りのこどもも、働き盛りの若者、健康な高齢者が元気で幸せに暮らし、自然環境や伝統文化などの地域資源と先人たちの思いを次の世代へしっかりと引き継いでいくことを目標に、「結」をテーマに事業を実施しています。後世に継承していくため

には、こどもの頃から地域のことを知ってもらうことが大切だと思うので、地域の宝である、こどもたちを対象にした事業にも力を入れていきます。自然環境や伝統文化を体感することで、地域に愛着を持ち、ふるさとを大切に思うこどもも育ってもらいたいと考えています。

現在は、来年4月からの第4次計画の策定を進めています。住民の声を聞きながら、さらに笑顔と活気ある地域づくりに取り組んでいきたいと考えています。



米川地区集落支援員
及川 浩友さん



石越地区集落支援員
金 浩稔さん

石越地区では、地域の行事に参加する若者が減少していることが課題となっていたので、今後の地域づくりの担い手である若者の育成と交流を目的に「若者井戸端会議」を始めました。

この会議は、若者に本音で話せる場を提供し、地域づくりに若者の声を生かしたいと考え、20から40歳代の若者で構成し、現在13人で活動しています。

1年目は、石越地区の魅力や課題などについて話し合い、その報告書を地区内全戸に配布しました。2

年目は、「いしこし光のページェント」の電飾装置とチラシの作成、フォトスポットの設置や点灯式の企画・運営などに参加し、例年以上に石越の冬の風物詩を盛り上げてくれました。

3年目の今年は、石越地区市民体育祭への協力など、2年目以上に地域づくり事業に積極的に関わりながら、新たな事業の企画も検討しています。

これからも若者の自由な発想で、にぎわいと交流が生まれる事業を一緒に企画していきたいと思っています。

若者たち自ら

にぎわい創出

地域づくりの現在地 そして、ふるさとを未来へ

集落支援員を中心に取り組んでいる地域づくり。これまでの歩みや今後の活動について、コミュニティ組織やNPO法人、市民活動団体などの活動を支援する、とめ市民活動プラザの佐藤幸広さんに話を聞きました。

地域の活性化を目指し、 変わりつつある地域づくり

地域づくりが始まった当初は手探りだったので、それまでの地域行事を継続したり、他自治体の事例を参考にしたりして活動していました。その後、住民との交流や意見交換を重ね、現在では、地域ごとの状況や要望に応じて内容を見直すなど、集落支援員が中心となって特色ある事業を企画し、参加者が増えている地域もあります。

今後、持続可能な地域にしていくためには、若い人をはじめ、これまでコミュニティ活動に参加していない人にも積極的に関わって

もらい、その声を聞くことが重要です。市内では、その仕組み作りが徐々に始まり、学生や若い人たちも地域づくりに直接関わる形へ変わってきています。住民の皆さんは、そういう機会があれば、ぜひ参加していただき、思ったことや企画してほしいことを伝えてください。それが地域の活性化にはとても大切です。

ほかの誰でもなく、一人一人が地域をデザインする意識を持つて意見を出し合い、交流していくことが、少しずつ地域を良い方向へ変えていくのだと思います。



とめ市民活動プラザ
マネージャー
佐藤 幸広さん

Interview 地域づくり事業の参加者に聞きました



齋藤 義樹さん
瀬織 さん
(東和町米川9区)

貴重な自然環境の
魅力に触れてほしい

若者の視点で考え、
地域を盛り上げたい

佐藤 瑞希さん
(石越町新道)



職場の先輩に誘われて石越地区の若者井戸端会議に参加しました。同世代の仲間たちと事業を企画して、それが形になって、参加した人たちの笑顔を見るとやりがいを感じます。

高齢者が多くなってきているので、自分にできることがあれば手伝っていきたくと思っています。そして、これからも新しい視点で事業を企画して地域を盛り上げていきたいと考えています。

米川地区は、豊かな自然環境と人と人とのつながりが魅力だと思います。カブトムシに触れたり、釣りをすることは、昔は当たり前のことだったかもしれませんが、今はそういう機会がほとんどなくなりました。

こどものうちに「ふるさと」の良さを知るということは大切です。事業に参加することでの出会いや交流も貴重な経験になると思います。私も子どもと一緒に楽しめるので、これからも参加したいです。



種をまき、

地域を笑顔に

魅力ある地域づくりを進めていくためには、お互いが関わり合って、知恵を出し合いながら進めることが大切であり、それがふるさとを未来へつなげていく鍵となります。

人口減少はすぐに止めることはできませんが、仕方がないと眺めているは何も変わりません。人口が減っても何かできることは必ずあるはず。その「何か」を探して実践することは行政や集落支援員だけではできません。まずは地域に目を向けること。そして各地区の地域づくり事業などに参加することから始めてみませんか。

集落支援員がまいた、地域づくりの小さな種を大きく育てるのは皆さんです。一人一人が地域に愛着と誇りを持ち、行動に移すことで、その種は地域に笑顔という花を咲かせ、やがて実を結ぶことでしょう。

※次号から各地区の地域づくりについてシリーズで紹介いたします。

Information 03 ネーミングライツパートナーと施設の愛称が決定しました

施設利用の促進と自主財源の確保を図ることを目的に、3月22日から募集していた市ネーミングライツ事業について、3施設のネーミングライツパートナーおよび施設の愛称が決定しました。パートナーから対価として得た命名権料は、ネーミングライツ導入施設の維持管理・運営に有効活用します。

施設の正式名称や利用方法などは変わりませんので、これまでと同様に施設を利用できます。



■ネーミングライツ導入施設

施設名	パートナー	愛称	命名権料(税抜き)	付与期間	問い合わせ
長沼フートピア公園	トヨタ東北株式会社	長沼フートピア トヨタの丘公園	60万円/年	令和5年8月1日～令和10年3月31日	まちづくり推進部 観光シティプロモーション課 ☎ 0220(23)7331
迫中江中央公園	エスファクトリー東北株式会社	エスファクトリー東北 中江公園	35万円/年	令和5年8月1日～令和10年3月31日	建設部住宅都市整備課 ☎ 0220(34)2316
迫図書館	株式会社爽陽	迫図書館 白鳥ライブラリー・爽陽	20万円/年	令和5年8月1日～令和9年3月31日	迫図書館 ☎ 0220(22)9820

Information 04 職員が地域に出向いて、市の政策や事業を説明出張市役所をご利用ください

市民の皆さんが主催する集会や会合などに市の職員が出向き、市が実施している政策や事業について分かりやすく説明します。職員派遣の費用はかかりません。

【対象】おおむね15人以上の参加が見込まれる市内の団体またはサークル(政治活動や宗教活動、営利活動を目的とする団体を除く)

【日時】年末年始を除く日の午前9時30分～午後9時(30～90分間)

【場所】申込団体で会場を準備してください。費用が発生する場合は、申込者負担となります。市の施設を使用する場合は無料です

【申込方法】申込書に必要事項を記入し、開催希望日の2週間前までに申し込みください。申込書は、まちづくり推進部まちづくり推進課(迫庁舎2階)に備え付けているほか、市公式ホームページからもダウンロードで

きます
※メニューなどの詳細は、市公式ホームページを確認してください

【申し込み・問い合わせ】まちづくり推進部まちづくり推進課(広報係)
☎ 0220(22)2147



市公式ホームページ
(出張市役所)



Information 01

令和6年度に入園する児童を募集

保育施設の申し込みは「新規で利用する人」「継続利用する人」のどちらも事務手続きが必要ですが、

●保育所・認定こども園(保育所機能)・小規模保育事業所
【入所要件】保護者などが、次の事由により、こどもの保育を必要とする場合に入所できます

①就労(月48時間超)②妊娠・出産③保護者の疾病・障がい④同居親族などの介護・看護⑤災害復旧⑥求職活動⑦就学・職業訓練⑧虐待やDVの恐れがあること⑨育児休業時の継続利用
【申込方法】次の書類を各総合支所市民課(市民係)に提出してください

①教育・保育給付認定申請書兼施設利用申込書②家族状況票③こどもの健康・発育状況④就労証明書など必要書類
【申込期間】10月16日(月)～31日(火)／午前8時30分～午後5時15分(土日を除く)
※申込期間を過ぎた場合は、二次利用調整の対象となります



市公式ホームページ「認定こども園(幼稚園機能)」

【申込書配布】10月2日(月)から各総合支所市民課で配布します。市公式ホームページからもダウンロード可能です
※現在、保育施設(市外施設、認可外を除く)に入所中の人には、施設から配布します
【利用調整】保育の必要性や世帯の状況を指数化し、順位の高い人から利用調整します。結果は令和6年2月上旬に通知予定です
【その他】4月入所希望は令和5年12月31日までの出産予定者、5月入所希望は令和6年1月31日までの出産予定者を対象に申し込みを受け付けます。利用希望日が6月以降の場合は、希望月の3カ月前から受け付けます



市公式ホームページ「認定こども園(幼稚園機能)」

て入園希望施設に提出してください。申込書は市公式ホームページからもダウンロード可能です
【申込期間】10月16日(月)～31日(火)(土日を除く)
※各施設で受付時間が異なります
【問い合わせ】福祉事務所子育て支援課(子ども保育係)
☎ 0220(58)5562
※保育内容の確認、施設見学を希望の場合は、直接施設へ問い合わせください

Information 02

令和6年度の放課後児童クラブ利用児童を募集

【利用対象児童】保護者などが仕事、病気その他の理由で、昼間家庭にいない市内小学校に在籍する児童

【児童クラブ開所時間】①平日
■放課後(午後6時30分)～平日
午前7時30分～午後6時30分
【閉所日】日曜、祝日、年末年始

【申込方法】申込書などの必要書類を記入の上、各児童館または南方子育てサポートセンターなどに提出してください
【申込期間】10月16日(月)～11月10日(金)／午前9時～午後6時
【申込書配布】10月2日(月)から各児童館・南方子育てサ

ポートセンターで配布。市公式ホームページからもダウンロード可能です
【利用料】令和6年度からの有料化に向けた検討をしています

【その他】保護者会への入会と保護者会費の負担があります
※詳しくは、各児童館などに直接問い合わせください
【問い合わせ】福祉事務所子育て支援課(子育て支援係)
☎ 0220(58)5562



市公式ホームページ「放課後児童クラブ利用児童の募集」



市公式ホームページ「市立幼稚園について」

して入園希望園に提出してください。配布時間は午後1時30分から5時まで。申込書は市公式ホームページからもダウンロード可能です
【申込期間】10月16日(月)～31日(火)／午後1時30分～5時(土日を除く)

☎ 0220(34)2679
※詳しくは、入園希望園へ直接問い合わせください。各幼稚園の連絡先は、市公式ホームページで確認ください

Information 05

季節性インフルエンザの予防接種を受けましょう

インフルエンザは例年1月から3月が流行のピークと なっています。12月中旬まで に予防接種を終えられるよう 計画を立てましょう。

●**感染対策を心がけましょう**
感染を防ぐためには、うがい、手洗い、マスクの着用、咳エチケットに取り組むことが 大切です。

また、予防接種には、発症を一定程度予防する効果や、重症化を予防する効果がありま す。基礎疾患がある人など、罹

患すると重症化する可能性が 高い人は予防接種について検 討しましょう。

●**予防接種**
【対象者】令和5年12月31日現 在で65歳以上の人は、予防接 種法で定める定期接種の対象 者です。市では接種費用の一 部を助成します。対象者へは、 市から個別に通知します。

また、市では受験期を迎え る令和5年度の中学3年生も 接種費用の一部助成の対象と し、対象者へは個別に通知し

ますので、接種について検討 ください。

【接種期間】10月1日(日)〜令 和6年1月31日(水)

※医療機関ごとの休診日を除 く
【接種方法】医療機関に予約を して接種を受けてください
【接種料金】3500円を上限 に助成(上限額を超える分は 自己負担)

【問い合わせ】市民生活部健康 推進課(保健推進係)
☎0220(58)2116

Information 06

市民参加の森林づくり 秋の植樹祭参加者募集

大切な森林を育むため秋の 植樹祭を実施します。

【日時】11月7日(火)午前10時 ~ 正午(小雨決行)

【植樹場所】東和町米川字北上 沢地内

【集合】米川小学校/午前9時 ※集合場所から植樹会場まで は、バスで送迎します

【募集人数】50人(申込先着順)

【参加料】無料

【持ち物】軍手、長靴、雨具など

【申込期限】10月24日(火)
【申込方法】電話、フアクシミリ、電子メール
【申し込み・問い合わせ】産業 経済部農林振興課(林業振興 係)



☎0220(34)2709
☎0220(34)2802
✉norinsinko@city.tome. niyagijp

Information 08

全国学力・学習状況調査 結果の概要

4月18日に、小学6年生と 中学3年生を対象に、全国学 力・学習状況調査が実施され ました。

■**実施教科**
▼小学校Ⅱ国語・算数▼中 学Ⅱ国語・数学・英語▼児童生 徒質問紙調査(学習意欲、学習 方法やその環境、生活面など)

■**調査結果**
教科と児童生徒質問紙調査 の結果は表のとおりです。

■**今後の改善方策**
市で策定した授業づくりの 指針「登米市学習スタンダー ド」の活用をすべての学校で

さらに進めるとともに、令和 5年度の重点的取組である 「基礎的な学力の定着と活用 する力の伸長における主体 的・対話的で深い学びにつな がる『分かる授業づくり』」に おいての施策展開を推進して いきます。

今後も、登米市の全教職員 が「個に応じた指導」の充実に 図ることで、児童生徒が「でき

た」「分かった」「楽しい」と実 感できるような授業を展開し ていきます。また、各小・中 学校では、今回の調査結果を踏 まえ、正答率の低かった小学 校の算数、中学校の数学と英 語の課題把握や分析を進め、 具体的な指導場面を「授業」 「家庭学習」その他に設定し て指導することで学力の定着 を図っていきます。さらに、目 的を明確にしたICTの活用 を実践するとともに、情報モ デルの指導をしながら積極的 な活用を進め、「分かる授業づ くり」と「家庭学習の確立」に 努めていきます。

【問い合わせ】教育部活き生き 学校支援室(支援係)
☎0220(34)2546

教科に関する調査結果 各教科の平均正答率(%)と正答数(問)

■小学6年生

教 科	国語(14問)		算数(16問)	
	平均値	正答率	正答数	正答率
登米市	65.0	9.1	57.0	9.1
宮城県	65.0 (66.0)	9.1 (9.3)	58.0 (60.0)	9.3 (9.5)
全 国	67.2	9.4	62.5	10.0

■中学3年生

教 科	国語(14問)		数学(14問)		英語(21問)	
	平均値	正答率	正答数	正答率	正答率	正答数
登米市	69.0	10.3	40.0	6.0	37.0	6.3
宮城県	68.0 (70.0)	10.2 (10.5)	44.0 (48.0)	6.6 (7.2)	39.0 (44.0)	6.7 (7.5)
全 国	69.8	10.5	51.0	7.6	45.6	7.7

※県の数値にある()は、仙台市を含めた数値

児童生徒質問紙調査(主な結果) (%)

質 問	小学6年			中学3年		
	登米市	宮城県	全国	登米市	宮城県	全国
自分にはよいところがある	82.3	80.9	83.5	79.4	79.9	80.0
先生は、分かるまで教えてくれる	98.2	91.5	93.0	92.8	88.1	88.9
授業以外で1日平均2時間以上勉強する	17.3	18.9	25.6	19.9	28.3	33.7
読書は好きですか	66.0	71.3	71.8	70.8	68.7	66.0
地域をよくするために何をすべきか考える	81.4	76.0	76.8	70.8	66.0	63.9
学校に行くのは楽しい	90.6	85.5	85.3	82.9	81.7	81.8

伊豆沼周辺地区土地改良区が合併

「伊豆沼沿岸土地改良区合併予備契約調印式」は8月23日、ホテルサンシャイン佐沼で開催され、穴山、伊豆沼、新田北部の3土地改良区により令和6年4月1日を合併とする合併予備契約書が取り交わされました。新たに誕生する伊豆沼沿岸土地改良区は、合併することによって経営基盤強化が図られ、地域の土地改良事業の推進および維持管理を主体として、幅広く重要な役割を担い、地域農業の基盤を支えていくこととなります。

長年の防犯活動を称えて表彰

「令和5年度東北防犯協会連絡協議会長・東北管区警察局長連名表彰授与式」は8月25日、佐沼警察署で開かれ、登米市防犯指導隊の菅原精一隊長と新田防犯協会(田崎敏夫会長)へ褒状が授与されました。田崎会長は「長年の活動が認められ喜ばしい。今後も地区の安全のためにまい進していきたい」と決意を新たにしました。

Information 07 市医療局職員募集

【申込期限】10月13日(金)(当日消印有効)
【試験日】10月29日(日)
【試験会場】市民病院地域医療連携センター(多目的ホール)
【受験申込書の配布】
▶ダウンロード=市医療局ホームページ内「職員募集」からダウンロードできます
▶郵送での請求=封筒の表に「(職種名)採用試験申込書請求」と朱書きし、宛先を記入した返信用封筒(A4版が入る大きさに120円切手を貼付したもの)を同封してください
▶その他=市民病院1階経営管理課で配布
※看護師は随時募集しています
【申し込み・問い合わせ】医療局経営管理部経営管理課(人事係) ☎0220(21)6888

職 種	採用予定人員	受験資格
理学療法士	1人程度	理学療法士の免許を有する人または令和6年3月31日までに卒業する見込みで免許取得見込みの人
看護師	15人程度	【免許保有者】昭和49年4月2日以降生まれの人 【免許取得見込者】昭和59年4月2日以降に生まれ、令和6年3月31日までに卒業・免許取得見込みの人 ※詳細は医療局ホームページ「職員募集」を確認するか、医療局経営管理部経営管理課へ問い合わせください



詳しくは、市医療局ホームページを確認してください

健康

高齢者の相談窓口 地域包括支援センター

■成年後見制度

「成年後見制度」は、認知症、知的障がい、精神障がいなどの理由で、「財産管理や日常生活での契約などの法律行為を独りでするのが難しい」よく分からないまま自分に不利益な契約を結んでしまい悪質商法の被害に遭う恐れがある」など、独りで決めることに不安のある人を法的に保護し、地域全体で明るい未来を築いていくための制度です。

家庭裁判所が後見人などの援助者を選び、その選ばれた援助者が本人にとって不利益が生じないように、法律的なことや生活面に配慮しながら支援します。
詳しくは、お住まいの地域包括支援センターに相談ください。

■高齢者の相談窓口

地域包括支援センター	電話番号
迫地域	0220(22)1152
中田・石越地域	0220(34)7611
石越分室	0228(34)4151
東和・登米地域	0220(53)4811
登米分室	0220(52)5090
米山・南方地域	0220(29)5821
南方分室	0220(58)4311
津山・豊里地域	0225(68)3780
豊里分室	0225(76)4811

■もの忘れ(認知症)相談

気になることや困っていることを相談ください。総合診療医が応じます。相談は事前予約が必要です。

【日時】10月18日(水)午前10時
【場所】市役所南方庁舎(1階相談室)
【申し込み】お住まいの地域包括支援センター
【問い合わせ】福祉事務所長寿介護課(地域包括支援係)
☎0220(58)5551

認知症サポーター養成講座

認知症の人やその家族を見守り、支え合えるように応援する「認知症サポーター」を養成する講座を開催します。
【日時】10月17日(火)午前10時～11時30分
【場所】東和総合支所(3階大会議室)

【定員】20人(申込先着順)
【申込期限】10月13日(金)

【申し込み・問い合わせ】東和・登米地域包括支援センター
☎0220(53)4811

ファミサポ事業 協力会員を募集します

ファミリィ・サポート・センター事業は、地域で育児の手助けができる人が、手助けを必要とする人を援助する活動です。

【協力会員になるためには】市内に居住している心身ともに健康な20歳以上の人で、市が主催する協力会員講習会を受講した人

【日時】10月18日(水)午前10時30分～午後3時15分
【場所】市役所南方庁舎(2階大会議室)

10月の献血日程

7日(土)、29日(日)
▶イオンタウン佐沼
10:00～11:45
13:00～16:30



※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市公式ホームページをご覧ください。下記まで問い合わせください。

【問い合わせ】
市民生活部健康推進課(保健推進係)
☎0220(58)2116

10月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
1日(日)	島医院(南方町) ☎0220(29)6056	かさま第2 歯科医院(石越町) ☎0228(34)3887
8日(日)	新田診療所(迫町) ☎0220(28)3398	さとう歯科医院(迫町) ☎0220(22)8133
9日(祝)	おおともクリニック(津山町) ☎0225(68)3210	佐藤歯科医院(豊里町) ☎0225(76)0220
15日(日)	佐藤内科医院(迫町) ☎0220(22)2160	かがの歯科医院(中田町) ☎0220(35)2552
22日(日)	菅原内科クリニック(迫町) ☎0220(22)0888	スマイル歯科(南方町) ☎0220(23)7756
29日(日)	しのはらクリニック(米山町) ☎0220(23)7387	登米中田佐藤歯科クリニック(中田町) ☎0220(34)4888

●診療時間 9:00～12:00、13:30～17:00
【休日急患当番医】
●第2次診療 登米市民病院 ☎0220(22)5511
【問い合わせ】登米市医師会 ☎0220(22)2084
※月～金曜日(休日を除く)
【歯科休日当番医】
【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎0220(58)2116
※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください

10月のこころの相談

日	場所・受付時間・担当
4日(日)	中田保健福祉会館 13:30～15:30 カウンセラー
11日(日)	迫保健センター 10:00～11:00 臨床心理士・公認心理師
17日(日)	登米総合支所 13:30～15:30 医師

精神科の医師などが相談に応じます。安心してご相談いただくため、完全予約制です。相談日(土、祝日を除く)まで、下記の総合支所まで申し込みください。
●迫町域にお住まいの人 迫総合支所 ☎0220(22)5554
●中田・石越町域にお住まいの人 中田総合支所 ☎0220(34)2314
●登米・東和町域にお住まいの人 東和総合支所 ☎0220(53)4113
●米山・南方町域にお住まいの人 米山総合支所 ☎0220(55)2112
●豊里・津山町域にお住まいの人 豊里総合支所 ☎0225(76)4113

登米市民病院小児科救急診療

●日曜日:受付時間9:00～16:30
●夜間:小児(6歳以上)の診察を希望する場合はご連絡ください
【問い合わせ】登米市民病院 ☎0220(22)5511

石巻市夜間急患センター

●診療科目 内科、外科、小児科 ※原則応急処置まで
診療時間など、詳しくは問い合わせください
【問い合わせ】石巻市夜間急患センター(石巻赤十字病院敷地内) ☎0225(94)5111

妊産・出産・子育て 応援します

●子育て支援講座

体を動かしてリフレッシュしましょう。

【内容】子育てワンポイントレッスン、タッチケアなど

【日時】10月18日(水)午前10時30分～11時30分(要電話予約)

【場所】石越にじいろこども園
【申し込み・問い合わせ】石越にじいろこども園

●よりそい・ほっと相談

妊娠中や出産、育児について、個別相談に応じます。

【日時】10月17日(火)午前10時～午後3時(要電話予約)

【場所】南方子育てサポートセンター

【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係)

☎0220(58)2116
●わくわくマタニティサロン
赤ちゃんを健康に生み育て

【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係)

☎0220(58)2116

●こんにちは赤ちゃんサロン

妊娠、出産、育児のこと、お母さん同士で話しませんか。

【内容】ベビーマッサージ、マストレッツチなど

【日時】10月31日(火)午前10時～11時30分(要電話予約)

【場所】中田子育て支援センター

●アルコール等依存症家族教室・個別相談

アルコールやギャンブルなどの問題を抱える人の家族を対象に、病気の治療や回復の過程、依存症による問題行動への対応についての教室、個別相談を実施します。

【日時】10月4日(水)家族教室
午後1時30分～3時、個別
相談 午後3時～4時30分

【場所】中田子育て支援センター

【相談員】精神保健福祉士 女性のための出張相談

DVやモラハラ、家庭の問題、シングルマザーの子育てなどで悩む女性のための面接相談を開催します。

【日時】10月18日(水)午前10時30分～午後4時(1人約50分)

【相談員】NPO法人ハーティ 仙台女性相談員

【申込期限】10月17日(火)午後3時

※匿名可、託児不可

●共通事項

【場所】石巻保健所登米支所

【相談料】無料(要電話予約)

【申し込み・問い合わせ】石巻保健所登米支所(母子・障害

班)

☎0220(22)6118

ぼくわたし むし歯ないんだよ

3歳6カ月健診でむし歯のなかった
子どもたち(8月応募受付分)



伊藤 芽依ちゃん(迫町大形) 楠 暹生くん(迫町下舟丁) 佐藤 寛太くん(迫町秋洗)
高橋 遙くん(迫町駒木) 田口 陽菜ちゃん(迫町新町) 富田 希海ちゃん(迫町鉄砲丁)
江刺 瑠希ちゃん(中田町本町畑中) 高橋 助くん(中田町森六荒谷) 山口 澄伶ちゃん(中田町下道)
及川 斐仁くん(米山町中町) 及川 侑士くん(米山町中町) 衣川 終優くん(米山町的場)

わくわくをかたちに 親子で絵本づくりを体験

親子で楽しむワークショップ「親子で世界に1冊の絵本を作ろう」は8月11日、登米祝祭劇場で開かれ、23組50人の親子が参加しました。

南方町在住の絵本作家、千葉良子さんを講師に迎えたイベントでは、絵本を通して感じてほしい愛情や食育の話などを聞きながら、参加者それぞれが思い描く世界を紙の上に表現していました。千葉さんは「今日のことをきっかけに絵本に興味を持ってくれた子がいて、本当にうれしい。今後も活動していきたい」と話しました。絵本作りの後には、千葉さんによる読み聞かせもあり、会場は終始温かい雰囲気にもまれていました。



大好きな家族を描いたり、事前に考えてきた物語をまとめた子どもたち。世界に一つの絵本を作り上げていました。

水と風と一体になる マリンスポーツ体験教室

「カヌー・SUP(スタンド・アップ・パドルボード)教室」(市B&Gスポーツ協会主催)は、7月30日と8月6日に開かれ、31人が参加しました。

教室は、マリンスポーツの体験を通して自然の大切さを学ぶことや豊かな心の育成を目的に開催。参加者は、指導員からオールのごき方や操作の注意点などを教わった後、北上川の冠木船着場から下流へ約5キロの距離を、カヌーやSUPに乗って川下りを楽しみました。参加した千葉勝己さん(10)＝迫町萩洗＝は「SUPの方向転換が難しかったけれど、自在に操作できるようになってうれしいです」と話しました。



SUPに乗って、沖へ出発した参加者たち。操作に慣れてくると、ペースを速めて進んで行きました。

迫力ある演舞に歓声 よさこいとねぶた夏彩る

「YOSAKOI&ねぶたinとよさと」(同実行委員会主催)が8月13日、陸前豊里駅前の特設会場などで開かれました。

イベントでは、北海道大学のよさこいチームや豊里こども園の園児など、県内外から集まった22チーム約400人がよさこいを披露。迫力ある演舞を見ようと、4年ぶりの開催を心待ちにしていた多くの人が会場に足を運び、にぎわいを見せました。大きなかけ声とともに次々によさこいが披露されると、会場は熱気に包まれ、観客からは拍手と歓声が上がリ、夜には幻想的なねぶたが練り歩き、会場を彩りました。



参加チーム全員で共演する「総踊り」では、躍動感あふれる演舞に会場全体が一体となって盛り上がりました。

友好親善交流深める 姉妹都市の入善町が訪問

「富山県入善町姉妹都市交流事業」(登米市米山町地域間交流推進委員会主催)は8月1日から3日まで、市内で開かれ、入善町から訪れた18人の小・中学生が市民との交流を深めました。

この交流事業は、昭和初期に入善町から多くの人が旧米山町に移住したことをきっかけに2003年から始まり、今年で20年目となります。期間中、長沼ボート場でカヌーなどの体験や石ノ森章太郎ふるさと記念館の見学などを行った訪問団。笹島浩裕さん(入善西中2年)は「交流体験の思い出を家族や友達に伝えたい」と話しました。



ハスの花が満開の長沼で、訪問団はカヌーやナックルボートなどの海洋性スポーツを体験しました。

恒久平和の願い込め 祝祭劇場で戦没者追悼式

「登米市戦没者追悼式」は8月18日、登米祝祭劇場で開かれ、遺族や関係者など約200人が追悼に訪れました。

参加者は、1分間の黙とうをした後、錦学童クラブの児童から手渡された白菊の花を受け取り、献花台へ供え、深々と頭を下げて、追悼の意をささげました。参列した小野寺益雄さん(81)＝中田町長崎＝は「戦争で亡くなった父への追悼の祈りと、次代を継ぐ子どもたちのために、今なお各地で起こっている戦争がなくなり、平和な世界が訪れることを願いました」と話しました。



白菊を献花台に供え頭を下げる参列者。戦没者に思いをはせ、世界の恒久平和を祈りました。

甘いトミギに目輝く 小学生が夏野菜収穫体験

「錦織こどもステーション・夏野菜の収穫体験」(錦織地域振興会主催)は8月2日、中田町浅水のかわつらグリーンサービスの農場で開かれ、小学生18人が参加しました。

体験会では、収穫方法を聞いた後、児童たちの身長より高く育った茎からトウモロコシの実を収穫しました。参加した千葉雅斗さん(11)＝東和町錦織5区＝は「初めての体験だったけど、思いっきり下に引っ張ったらうまく取れました。すごくおいしかったので、家ではコーンスープにしたり、バーベキューで焼いたりして食べてみたい」と笑顔を見せていました。



参加した児童たちは、トウモロコシの実を力いっぱいにもぎ取り、試食では「甘くておいしい」と舌鼓を打ちました。



ぼくとわたしの夢

木川田 咲花 さん

きかわだ・ももか 米川小6年
東和町・米川7区

たくさんの動物を幸せにしたい

私の将来の夢は、トリマーになることです。私は動物が大好きで、猫を4匹飼っています。大好きな家族なので、毎日楽しくお世話をしています。毛並みを整えてあげると、喉を鳴らして気持ち良さそうにします。その様子を見て、「この幸せを他の猫にも分けてあげたい」「動物と関わる仕事に携わりたい」と思うようになり、犬や猫のトリミングなどを通じて、ペットの美容と健康を維持するトリマーという仕事を見つけ、仕事の内容をより深く調べるうちに将来の夢になりました。

トリマーになるためには、動物に関する知識や愛情を持っていなければなりません。勉強をしてみると、分からない言葉や知識が多く、難しさを痛感しました。しかし、諦めずに少しずつ勉強をしています。夢をかなえ、多くの動物をきれいにし、たくさんの笑顔が見たいです。



千葉 久男さん(81) 洋子さん(76)

5月入籍 1968年(昭和43)年
東和町・錦織5区

寄り添い半世紀

笑顔の絶えない毎日です

★出会いは
【久男】共通の親戚に紹介されて、お見合いで初めて出会ったんだ。小柄ですごくかわいいと思ったよ。

★お互いの印象は
【久男】周りのことをよく見ていて、気配りが上手だよ。

【洋子】よく考えてから正しいと思うことを見定める人だね。私がおっちょこちょいな性格だからとても頼りになるよ。

★印象に残っている思い出は
【二人】結婚して50年の記念に日本の北から南まで旅をしたことです。北海道の宗谷岬から眺める海が青く澄んでいてきれいだったね。

★これからしたいことは
【二人】趣味のグラウンドゴルフで足を動かしながら、地域の人と交流して、健康で楽しく暮らしたいね。機会があれば温泉旅行でゆっくりしたいな。

まちの若い衆

野村 奈々子 さん(24)

のむら・ななこ 登米町・後小路

★身長と血液型 160センチでA型です。
★現在は 迫町のやまと訪問看護ステーションに勤務し、患者さんの元へ出向いて看護を提供しています。患者さん一人一人の生活スタイルはさまざま、関わり方に正解がないことに難しさを感じますが、患者さんから温かい言葉をかけていただいたときは、その人に寄り添った看護ができて良かったとやりがいを感じます。今は先輩の背中を追っていますが、いつか自分が中心となって患者さんに信頼してもらえる看護を提供できるように、たくさんの経験を積んでいきたいです。
★自分の性格 友人からは、ぼーっとしているように見えて、物事をよく考えていると言われます。
★休日の過ごし方は 旅行が好きで、先日は青森県のねぶた祭りに行ってきました。これからも東北6県のいろいろなところで文化や歴史に触れたり、風景を見に行ったりしたいですね。
★趣味は 写真を油絵で模写しています。描いているときは、没頭して心が落ち着きます。
★今やってみたいことは 今年愛知県から移住してきました。登米市の伝統に興味があるので、祭りや能を間近で見たいです。
★登米市について一言 個人が経営しているカフェなどの店が多くて楽しく暮らせています。



わが家のアイドル

～「わが家のアイドル」を募集～

【応募方法】右のQRコードを読み込み、電子申請してください
※申込状況により、掲載まで数カ月かかる場合があります
【問い合わせ】まちづくり推進部まちづくり推進課(広報係)
☎ 0220(22)2147



電子申請QRコード



千葉 奏汰くん(6カ月)

2023年2月24日生まれ
中田町・駒牽
浩弥さんの長男
たくさん声を出して笑うようになったね。あっという間のハーフバースデー。おめでとう。



鹿野 凜くん(1歳)

2022年4月2日生まれ
迫町・山の上
大樹さんの長男
パンが大好きな凜くん。これからもいっぱい食べていっぱい遊ぼうね。

藤原 優珠羽ちゃん(3歳)

2020年4月13日生まれ
迫町・山ノ神
優也さんの次女
楽しいことが大好きでいつもみんなを笑顔にしてくれるゆず。これからもゆずらしくね。



高橋 涼朱音ちゃん(2歳)

2021年1月23日生まれ
迫町・山ノ神
涼子さんの三女
4月にお姉ちゃんになりました。これからも元気いっぱい、すっちゃんのペースで成長していこうね。



情報場 情報広 Information

催し

市民が文化活動を発表 登米市民文化祭

市内文化芸術団体などのステージ発表や作品展示、仙台フィル弦楽四重奏の演奏などをお楽しみください。

【日時】9月30日(土)午前10時～午後4時、10月1日(日)午前10時～午後3時

【場所】豊里公民館

【入場料】無料



パソコン(中級)講習会 受講者募集



市公式ホームページ(登米市材活用促進事業)

【問い合わせ】産業経済部農林振興課(林業振興係)
☎ 0220(34)2709

【日時】▼ワード①10月12日(木)、13日(金)②11月9日(木)、10日(金)▼エクセル①10月17日(火)、18日(水)②11月14日(火)、15日(水)▼パワーポイント①10月19日(木)、20日(金)②11月16日(木)、17日(金)／各日、午後1時30分～4時

※各講習①、②のいずれかの日程で申し込みください

住宅入居者を募集

中田、東和、豊里、石越定住促進住宅は現在随時募集をしています。入居を希望する人は住宅都市整備課まで問い合わせください。

※郵送での申し込みはできません

【申し込み・問い合わせ】
建設部住宅都市整備課(住宅係)
☎ 0220(34)2316

夜間納税相談窓口 (10月・11月分)

【日時】10月26日(木) 11月30日(木)
※10月から、午後7時までに変更になります

【場所】総務部税務課(迫庁舎1階)

【問い合わせ】
総務部税務課(徴収対策係)
☎ 0220(22)2169

秋を奏でる演奏会 なかだ音楽祭

市内で活動する音楽団体など合計13団体が「秋の音色」をお届けします。

【日時】10月1日(日)午前10時～午後3時

【場所】登米祝祭劇場(大ホール)

【問い合わせ】教育委員会中田教育事務所
☎ 0220(34)2312

体を動かし健康づくり 登米市スポーツまつり

ウォーキングなどのスポーツに触れ、親しみましょう。

【申し込み・問い合わせ】視聴覚センター
☎ 0220(22)5219

市病院事業中長期計画の 改定に対する意見を募集

市では、総務省から示された公立病院経営強化ガイドラインに基づき、「登米市病院事業中長期計画」を改定します。改定にあたり、中長期計画改定案に対する意見を募集します。

【募集期間】9月21日(木)～10月23日(月)

【公表する資料】▼登米市病院事業中長期計画改定案(概要版)▼登米市病院事業中長期計画改定案新旧対照表

【公表場所】医療局経営管理部経営企画課、各総合支所、各公民館・ふれあいセンター、市公式ホームページ

【提出方法】▼「中長期計画改定案に対する意見」と明記し、郵送、ファクシミリ、電子メールまたは持参により提出して

マイナンバーカード 申請サポート

【日時】10月4日(水)、18日(水)
午前9時30分～午後4時

【場所】南方庁舎2階

【予約・問い合わせ】
市民生活部市民生活課(戸籍係)
☎ 0220(58)2118

渡辺祥子さんの朗読会を 開催します

中田図書館ブックワールド事業として、朗読家・渡辺祥子氏の朗読会を開催します。

【日時】11月5日(日)午後6時20分

【場所】石ノ森章太郎ふるさと記念館(エントランス)

【定員】一般50人(申込先着順)

【入場料】無料

【申込受付】10月2日(月)～

【申し込み・問い合わせ】中田

意見の取り扱い

「個人情報」の保護に関する法律に基づき適切に取り扱います。また、個別の回答はしませんが、意見の概要と意見に対する考え方を取りまとめた上、後日、市公式ホームページで公表します

【提出・問い合わせ】医療局経営管理部経営企画課(企画係)
〒987-0511 迫町佐沼字下田中25
☎ 0220(21)5030
FAX 0220(22)0345
✉ iryo-kikaku@city.tome.niyagi.jp

令和6年度入札参加資格 申請(追加審査)を受け

競争入札参加資格審査(追加審査)申請の受付

市が発注する工事や業務などの競争入札に参加を希望する場合、資格審査を受け、競争入札参加資格者名簿への登録が必要です。

【登録区分】建設工事、建設関連業務、物品の製造・販売、役

生涯学習センター みやぎの明治村で バイオリン鑑賞を

芸術文化振興と地域の活性化のため、バイオリンの鑑賞会を開催します。

【日時】10月7日(土)午後1時30分(午後1時開場)

【場所】本覚寺(登米町)

【出演者】バイオリンリスト・池田敏美氏

【入場料】2千円

【問い合わせ】池田敏美のヴァイオリンを聴く会(秋山)
☎ 080(2840)5279

市内産木材を使用する 住宅等に補助金を交付

市は、市内産木材の需要拡大を図るため、市内に市内産木材を使用した住宅などの新築、購入または改修をする人に対して補助金を交付します。また、市内産森林認証木材の使用や、市内製材所の活用に応じて、補助金額が加算されます。詳しくは、市公式ホームページを確認ください。

募集

業務の提供

【受付期間】11月27日(月)～12月22日(金)

【提出方法】郵送

※市内業者に限り、随時提出を受け付けます(持参による提出可)

【入札参加資格の有効期間】令和6年4月1日～令和7年3月31日

【提出書類】入札参加資格申請書一式

■小規模工事等契約希望者登録申請の受付

市内業者で競争入札参加資格申請をせず、小規模な建設工事や修繕などの請負を希望する場合は、登録が必要です。

【対象工事など】内容が軽易で履行が容易なもの、1件当たりの工事が130万円、修繕は50万円以下のもの

【受付期間】随時

【提出方法】郵送または持参

【提出書類】小規模工事等契約希望者登録申請書一式

※詳しくは、市公式ホームページを確認ください

【提出・問い合わせ】契約検査室(契約係)
☎ 0220(22)2097

DAIYU HOME CENTER 登米中田店

あったかラグ 大量入荷しました!!

店内にて 100円ショップ 好評営業中!

Watts with

ダイユーエイト 登米中田店案内図 広告

税抜3,000円以上お買上げで 毎月8のつく日 毎週土曜日 5倍ポイント

〒987-0511 迫町佐沼字下田中25
TEL 0220-23-9433

電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検

有限会社 五島電機

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて・・・クマネンドリームガス 広告

KUMANEN 熊谷燃料住設株式会社

快速生活 創造企業

災害時安定供給施設

TEL.0220-22-2415(代)

登米祝祭劇場 10月のイベント情報

開催日	内容	問い合わせ
8 ㊤	●第15回チャリティー芸能祭 【開演】午前10時 【会場】大ホール 【入場料】1000円	宮城県北芸能振興会 ☎ 090(7565)3451
9 ㊤ (祝)	●伝え・繋げ 伝統芸能華舞台 【開演】午前11時 【会場】大ホール 【入場料】1000円	伝え・繋げ伝統芸能 昭和の会 ☎ 090(6788)4501
15 ㊤	●第24回 J Aみやぎ登米 アグリフェスタ 【時間】午前9時～午後2時 【会場】野外劇場ほか 【入場料】無料	J Aみやぎ登米 ☎ 0220(23)8011
22 ㊤	●登米高校吹奏楽部 第26回定期演奏会 【開演】午後1時30分 【会場】大ホール 【入場料】無料(要整理券)	登米高校 ☎ 0220(52)2670
25 ㊤	●登米市中学校音楽文化祭 【開演】午前9時15分 【会場】大ホール 【入場料】無料	豊里小・中学校 ☎ 0225(76)2039
26 ㊤	●恵泉会創立50周年記念講演 「寄り添う心 慈眼寺住職 塩沼 亮潤大阿闍梨」 【開演】午後2時 【会場】大ホール 【入場料】無料(要整理券)	恵泉会 ☎ 0220(22)1160
28 ㊤ ～ 29 ㊤	●2023はさま芸術祭 ステージ発表・展示発表 【展示(小ホール)】28日＝午前 9時30分～午後4時30分、29日 ＝午前9時30分～午後3時 【ステージ発表(大ホール)】 29日午前9時40分開演 【入場料】小ホール無料、 大ホール500円	迫文化協会 ☎ 080(4512)5900

※10月の休館日は、2日、10日、16日、23日、30日です

障がい者家族セミナーを開催します

障がいや病気がある人の家族を対象に、セミナーを開催します。

【日時】10月24日(火)午前10時～正午

【場所】市役所南方庁舎(2階大・中会議室)

【内容】講話「こころの病との付き合い方」大切な人のために知っておきたいこと

者情報センター
☎ 022(234)4047
FAX 022(219)1642

聴覚障害者支援みみサポロンを開催

聴覚障がいのある人や家族

【講師】福地成氏(東北医科薬科大学医学部精神科学教室医師)

【参加費】無料

【申込期限】10月13日(金)

【申込方法】電話、ファクシミリ

【申し込み・問い合わせ】福祉事務所生活福祉課(障がい福祉係)

☎ 0220(58)5552
☎ 0220(58)2375

「問い合わせ」県聴覚障害者情報センター(みみサポミヤギ)

などが参加できる「みみサポロン」。手話や筆談など、安心できるコミュニケーション手段で対応します。

【日時】10月16日(月)①午後1時30分～2時30分 ②午後2時30分～3時30分

【場所】市役所南方庁舎(2階シアターホール)

【内容】①歯周病についての講話 ②交流サロン、聴覚障害に関する相談に応じます

※事前申し込みは不要です
※盲ろう者通訳を希望する場合は、み事前にご連絡ください

☎ 080(4512)5900

秋の農作業安全確認運動 機械の転落・転倒対策を

最新の農作業死亡事故調査の結果、農業機械に係る事故が全体の約7割を占め、このうち農業機械の転落・転倒事故が農業機械事故の約半数と最大要因となっています。危険な箇所やリスクを回避するため、組織や家庭内での「声かけ」を実施しましょう。

【問い合わせ】産業経済部産業総務課(産業総務係)

☎ 0220(34)2716

人と環境への新しい優しさを目指して お気軽にご相談下さい

株式会社 清建 環境プロバイダ
本社/〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3
TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658

有限会社 清建物流
TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535
本社/〒987-0512 宮城県登米市迫町森字平柳14-1

有限会社 リースキン宮城
TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字下田中53番地8

厚生労働大臣許可 指定居宅サービス事業所
有限会社 はさま看護婦・家政婦紹介所
すずらん保育園
TEL.0220-22-8064 FAX.0220-23-2728
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字中江2丁目21(中江ビル)
【すずらん保育園】TEL.0220-23-8688

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

お知らせ

災害に備えて 消防水利の点検を実施

市消防署では、災害時の使用に備えて消火栓バルブの開閉状況や防火水槽の水量など

【日時】10月21日(土)午前10時～午後1時

【場所】中田生涯学習センター

登米図書館の雑誌、書籍(約900冊)

【日時】10月21日(土)午前10時～午後1時

【場所】中田生涯学習センター

登米図書館の雑誌、書籍(約900冊)

【日時】10月21日(土)午前10時～午後1時

【場所】中田生涯学習センター

図書館の雑誌をリサイクルします

市内図書館(室)では、保存期間が過ぎた雑誌や除籍した書籍を希望者に無償で提供します。提供する雑誌は、料理や園芸などの各種情報誌です。

【問い合わせ】▼迫図書館
☎ 0220(22)9820
▼登米図書館
☎ 0220(52)5330
▼中田図書館
☎ 0220(34)8081

視覚障がい者 情報交流会を開催

視覚に障がいのある人や家族、関係者の交流会を開催します。障害者手帳の所持は問いません。

【日時】10月5日(木)午後1時～3時30分

【内容】視覚障がい者向け福祉用具の紹介と体験、懇談会

【会場】迫公民館(2階軽運動場)

※事前申し込みは不要です

【問い合わせ】宮城県視覚障害

ねんきんだより

次世代育成支援の観点から、出産前後期間の国民年金保険料が免除される制度が平成31年4月から始まりました。

出産予定日または出産日の月の前月から4カ月間の国民年金保険料が免除になります。出産予定日の6カ

【問い合わせ】
☎ 0570(003)004
▼市民生活部国保年金課(年金医療係)
☎ 0220(58)2166

みやぎの明治村 おもてなしガイド体験

登米町の歴史や街並みを案内する観光ガイドを体験してみませんか。

【事前講習】10月15日(日)

【日時】10月22日(日)午前9時～午後1時

【場所】①教育資料館 ②伝統芸能伝承館「森舞台」

【対象者】市内中学生・高校生

【募集人数】各5人(申込先着順)

【参加費】無料

【申込期限】10月1日(日)

※当日は、ベテランガイドが同行します

※現在、市内中学生・高校生を対象とした「体験型歴史探訪」も募集しています。詳しくはホームページをご覧ください

【申し込み・問い合わせ】とよま振興公社
☎ 0220(52)5566



ど、消防水利の点検を実施します。交通量などには十分注意して実施しますので、ご理解とご協力をお願いします。

【日時】10月2日(月)～11月24日(金) / 午前9時～午後5時

【問い合わせ】消防本部警防課(警防係)
☎ 0220(22)1901

ねんきんだより

出産前後の国民年金保険料が免除になります

次世代育成支援の観点から、出産前後期間の国民年金保険料が免除される制度が平成31年4月から始まりました。

出産予定日または出産日の月の前月から4カ月間の国民年金保険料が免除になります。出産予定日の6カ

【問い合わせ】
☎ 0570(003)004
▼市民生活部国保年金課(年金医療係)
☎ 0220(58)2166

人と環境への新しい優しさを目指して お気軽にご相談下さい

株式会社 清建 環境プロバイダ
本社/〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3
TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658

有限会社 清建物流
TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535
本社/〒987-0512 宮城県登米市迫町森字平柳14-1

有限会社 リースキン宮城
TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字下田中53番地8

厚生労働大臣許可 指定居宅サービス事業所
有限会社 はさま看護婦・家政婦紹介所
すずらん保育園
TEL.0220-22-8064 FAX.0220-23-2728
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字中江2丁目21(中江ビル)
【すずらん保育園】TEL.0220-23-8688

一日一組限定の特別な空間

萩 セレモニーホール

市民葬祭 誠香社

24時間受付
0220-34-4856(代表)

10月の納税

市県民税・・・3期
国民健康保険税・・・5期
介護保険料・・・5期
後期高齢者保険料・・・4期

忘れずに納めましょう
納税は便利な口座振替で

納期限/10月31日(火)

登米市の人口・世帯数

(令和5年8月末現在)

地区	世帯数	人口(人)		
		男	女	計(前月比)
迫	7,698	9,406	9,876	19,282 (▲6)
登米	1,740	2,095	2,295	4,390 (▲11)
東和	2,220	2,735	2,793	5,528 (▲9)
中田	5,294	7,383	7,591	14,974 (▲7)
豊里	2,146	3,027	3,061	6,088 (○)
米山	2,791	4,092	4,160	8,252 (▲24)
石越	1,508	2,162	2,165	4,327 (▲14)
南方	2,726	3,914	4,101	8,015 (▲9)
津山	1,110	1,378	1,511	2,889 (▲5)
合計	27,233	36,192	37,553	73,745 (▲85)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています

市内の交通事故発生状況

(令和5年8月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	R5	R4	増減数
人身事故発生件数	76件	72件	4件
死者数	0人	1人	▲1人
負傷者数	88人	84人	4人
物損事故発生件数	822件	803件	19件

※R5年1月からの延べ件数(前年同期と比較)

警察署からのお知らせ

9月21日から秋の交通安全運動が始まります。これからの時期は日没が早まり、夜間の交通事故が多発します。特に夜間は反射材を身に付け、交通事故に注意しましょう。

8月の災害件数

火災	救急	救助
8件	438件	5件
(49件)	(2,667件)	(28件)

令和5年累計

前年同月	1件	340件	3件
令和5年累計	1件	340件	3件

※稲刈りの季節を迎えます。たき火やもみ殻焼却時は、事前に消防署に届出し、完全に消火するまでその場を離れないようにしましょう。

ハローワークはさま発行求人情報

ハローワークははさまで発行している求人情報を掲載掲載日は祝日を除く毎週火曜日の午後3時です

生活や仕事などの悩み相談に応じます

生活や仕事の悩み、心配事などの相談に、専門知識を持つ支援員が応じます。

【日時】①10月10日(火)②24日(火)／午前10時～午後4時

【場所】①宝江ふれあいセンター ②中津山公民館

【相談料】無料

【問い合わせ】そ・えーる登米 ☎ 0220(23)8610

一人を抱え込まないで 多重債務者無料法律相談

【日時】10月27日(金)午後1時～3時50分(要電話予約)

【場所】迫にぎわいセンター

【担当】及川毅(弁護士)

【相談申し込み】 ☎ 0220(58)2117

【相談料】無料

【問い合わせ】市民生活部市民生活課(市民総務係) ☎ 0220(58)2118

中小企業・個人事業者 無料弁護士移動相談会

中小企業・個人事業者を対象に、事業者間の取引問題や過重債務などの相談を受け付けます。

【日時】10月24日(火)午後1時

労働問題に関する相談窓口

県は、賃金や勤務時間などの労働条件、退職や解雇など労働に関するさまざまな問題についての相談を受け付けています。労働問題に関する制度の基本的な説明や、相談内容に即した関係機関の案内、県労働委員会が行う「個別労働紛争のあっせん」の紹介を

寄付

ご寄付いただき、ありがとうございました。(7月受納)うございしました。(7月受納)

●石越町剣道協会様/石越中学校用・剣道防具(胴7台(7月4日)

【問い合わせ】総務部総務課(総務係) ☎ 0220(22)2091

し尿収集運搬処分手数料を改定します

10月1日から、「し尿収集運搬処分手数料(くみ取り手数料)」を改定します。改定額は10リットルあたり96円(29円増)となります。(1回当たりの収集量が100リットル未満の場合は、収集量を100リットルとします)

【問い合わせ】市民生活部環境

一人を抱え込まないで 多重債務者無料法律相談

【日時】10月27日(金)午後1時～3時50分(要電話予約)

【場所】迫にぎわいセンター

【担当】及川毅(弁護士)

【相談申し込み】 ☎ 0220(58)2117

【相談料】無料

【問い合わせ】市民生活部市民生活課(市民総務係) ☎ 0220(58)2118

55歳までの人の結婚相談会を開催

みやぎ青年婚活サポートセンターの専門相談員が無料で相談に応じます。

【日時】10月15日(日)午前10時～午後3時(要予約)

【場所】迫公民館(2階小会議室)

【対象者】55歳までの独身男女または結婚適齢者を持つ家族

【定員】8人

障がい者の自立に向けてしごと相談会を開催

障がい者が、自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、職業生活上の相談に応じます。

【日時】10月24日(火)①午前9時30分②午前11時③午後1時30分④午後3時(要電話予約)

【場所】県東部保健福祉事務所

宝くじがネットで購入できる!

宝くじの収益金は、明るく住みよいまちづくりに使われます

お問い合わせ先 | 宝くじコールセンター TEL: 0570-01-1192 (ナビダイヤル 有料) TEL: 011-330-0777 (有料)

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

生活や仕事などの悩み相談に応じます

生活や仕事の悩み、心配事などの相談に、専門知識を持つ支援員が応じます。

【日時】①10月10日(火)②24日(火)／午前10時～午後4時

【場所】①宝江ふれあいセンター ②中津山公民館

【相談料】無料

【問い合わせ】そ・えーる登米 ☎ 0220(23)8610

一人を抱え込まないで 多重債務者無料法律相談

【日時】10月27日(金)午後1時～3時50分(要電話予約)

【場所】迫にぎわいセンター

【担当】及川毅(弁護士)

【相談申し込み】 ☎ 0220(58)2117

【相談料】無料

【問い合わせ】市民生活部市民生活課(市民総務係) ☎ 0220(58)2118

55歳までの人の結婚相談会を開催

みやぎ青年婚活サポートセンターの専門相談員が無料で相談に応じます。

【日時】10月15日(日)午前10時～午後3時(要予約)

【場所】迫公民館(2階小会議室)

【対象者】55歳までの独身男女または結婚適齢者を持つ家族

【定員】8人

障がい者の自立に向けてしごと相談会を開催

障がい者が、自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、職業生活上の相談に応じます。

【日時】10月24日(火)①午前9時30分②午前11時③午後1時30分④午後3時(要電話予約)

【場所】県東部保健福祉事務所

宝くじがネットで購入できる!

宝くじの収益金は、明るく住みよいまちづくりに使われます

お問い合わせ先 | 宝くじコールセンター TEL: 0570-01-1192 (ナビダイヤル 有料) TEL: 011-330-0777 (有料)

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

生活や仕事などの悩み相談に応じます

生活や仕事の悩み、心配事などの相談に、専門知識を持つ支援員が応じます。

【日時】①10月10日(火)②24日(火)／午前10時～午後4時

【場所】①宝江ふれあいセンター ②中津山公民館

【相談料】無料

【問い合わせ】そ・えーる登米 ☎ 0220(23)8610

一人を抱え込まないで 多重債務者無料法律相談

【日時】10月27日(金)午後1時～3時50分(要電話予約)

【場所】迫にぎわいセンター

【担当】及川毅(弁護士)

【相談申し込み】 ☎ 0220(58)2117

【相談料】無料

【問い合わせ】市民生活部市民生活課(市民総務係) ☎ 0220(58)2118

55歳までの人の結婚相談会を開催

みやぎ青年婚活サポートセンターの専門相談員が無料で相談に応じます。

【日時】10月15日(日)午前10時～午後3時(要予約)

【場所】迫公民館(2階小会議室)

【対象者】55歳までの独身男女または結婚適齢者を持つ家族

【定員】8人

障がい者の自立に向けてしごと相談会を開催

障がい者が、自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、職業生活上の相談に応じます。

【日時】10月24日(火)①午前9時30分②午前11時③午後1時30分④午後3時(要電話予約)

【場所】県東部保健福祉事務所

宝くじがネットで購入できる!

宝くじの収益金は、明るく住みよいまちづくりに使われます

お問い合わせ先 | 宝くじコールセンター TEL: 0570-01-1192 (ナビダイヤル 有料) TEL: 011-330-0777 (有料)

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

生活や仕事などの悩み相談に応じます

生活や仕事の悩み、心配事などの相談に、専門知識を持つ支援員が応じます。

【日時】①10月10日(火)②24日(火)／午前10時～午後4時

【場所】①宝江ふれあいセンター ②中津山公民館

【相談料】無料

【問い合わせ】そ・えーる登米 ☎ 0220(23)8610

一人を抱え込まないで 多重債務者無料法律相談

【日時】10月27日(金)午後1時～3時50分(要電話予約)

【場所】迫にぎわいセンター

【担当】及川毅(弁護士)

【相談申し込み】 ☎ 0220(58)2117

【相談料】無料

【問い合わせ】市民生活部市民生活課(市民総務係) ☎ 0220(58)2118

55歳までの人の結婚相談会を開催

みやぎ青年婚活サポートセンターの専門相談員が無料で相談に応じます。

【日時】10月15日(日)午前10時～午後3時(要予約)

【場所】迫公民館(2階小会議室)

【対象者】55歳までの独身男女または結婚適齢者を持つ家族

【定員】8人

障がい者の自立に向けてしごと相談会を開催

障がい者が、自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、職業生活上の相談に応じます。

【日時】10月24日(火)①午前9時30分②午前11時③午後1時30分④午後3時(要電話予約)

【場所】県東部保健福祉事務所

宝くじがネットで購入できる!

宝くじの収益金は、明るく住みよいまちづくりに使われます

お問い合わせ先 | 宝くじコールセンター TEL: 0570-01-1192 (ナビダイヤル 有料) TEL: 011-330-0777 (有料)

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

インボイス制度説明会・登録要否相談会

佐沼税務署では、事業者を対象に消費税のインボイス制度説明会および登録要否相談会を開催します。登録要否相談会は、インボイス制度説明会後に引き続き開催します。

【日時】①10月19日(木)②26日(木)／午後2時～3時30分

【場所】佐沼税務署(1階会議室)

【対象者】①主に消費税の課税事業者②主に消費税の免税事業者

【定員】各10人(先着順)

※開催日の1週間前までに申し込みください。定員になり次第、受付を終了します

【申し込み・問い合わせ】佐沼税務署 ☎ 0220(22)2501

介護のしごと 合同面談会を開催

介護の仕事に関心のある人、就職希望者を対象に、参加費無料の面談会を開催します。介護事業者が5社程度参加し、個別に仕事の話を聞くことができます。

【日時】10月31日(火)午後1時30分～午後4時(要事前申込)

【場所】迫公民館(軽運動場)

【申し込み・問い合わせ】ハローワーク迫職業相談部門 ☎ 0220(22)8609

行政に関する相談所を開設します


行政相談は、国や県、市などへの意見、要望などの相談に行政相談委員が無料で応じ、その解決や実現をサポートするものです。下記の日程で特設行政相談所を開設しますので、気軽に利用ください。

【問い合わせ】総務部総務課(総務係) ☎ 0220(22)2091

地区	委員	開催日	時間	開設場所
迫	齋藤 輝雄	10月5日(木)	10:00~11:30	迫老人福祉センター
登米	片岡 鉄郎	10月5日(木)	10:00~11:30	登米老人福祉センター
東和	佐藤 裕孝	10月5日(木)	10:00~11:30	東和総合支所
		10月18日(水)	9:30~11:30	
米山	柳 潤 亨	10月10日(火)	10:00~11:30	米山総合保健福祉センター
石越	佐々木孝夫	10月16日(月)	10:00~12:00	石越総合支所
津山	山形 利文	10月12日(木)	13:30~15:00	津山公民館
		10月27日(金)	9:30~11:30	津山老人福祉センター

※行政相談は、総務省行政相談センター「きくみみ宮城」でも随時受け付けています

【問い合わせ】総務省行政相談センター ☎0570(090110)



ときめき人

Tokimeki bito



育ててくれた ふるさとに 恩返し

登米町・館山出身

高橋 裕一さん

たかはし ゆういち
1959年生まれ 血液型/A型

Profile

現在、家族と仙台市で暮らしながら登米町と往復生活を送る。趣味はサッカー観戦とランニング。



登米診療所

「自分を育ててくれたふるさとに恩返しがしたかった」と話す登米診療所院長の高橋裕一さん。

高校卒業までの18年間を登米町で過ごした高橋さんは「当時を振り返ると、人と人の距離感がちょうど良く、過ごしやすい地域だった」と話す。栃木県の自治医科大学で医学を学び、卒業後は宮城県内の病院や大学で内科医やリウマチの研究者として活動。2003年に、利府町に診療所を開設して経験を重ねた。知識と技術を身に付けるうちに「いつか生まれ育った登米町で、患者さんに寄り添った医療を提供する診療所を作りたい」と夢を抱くようになり、18年から休診していた市立登米診療所の施設を借り受け、今年5月、診療を開始した。

登米診療所を地域住人の安心した生活を支える存在にしていきたいという思いで、自身の専門であるリウマチの治療だけでなく、総合内科として患者を受け入れている。「地域に根ざした診療所の利点は、医師と患者の距離が近く、症状の変化にいち早く気付けることだと思います。一人一人の心に寄り添った診療を心がけていて、患者さんの症状が改善し、笑顔になってもらえることが大きな喜び」と語る。

「地域との交流が、健康で長生きするためには大切。いずれは、地域の人が集まって、病気のことに限らず、抱えている悩みなどを解消できる場所にしていきたい」と前を向く。高橋さんの診療所は、これからも地域を癒やしていく。

編集後記

▼今号の特集のテーマは集落支援員。そして、記事を書くに当たって、私の中でのもう一つのテーマは笑顔でした。取材を通してたくさん笑顔に出会うことができ、私も笑顔に。ニヤニヤしながら編集する私を見て同僚からの一言、「大丈夫ですか」。怪しく見えますが多分大丈夫です。(高橋)

▼カヌー・SUP教室を取材。事務局が操縦するモーター付きのボートに乗って参加者の皆さんと一緒に川を下りました。ボートの後ろから舞い上がる水しぶきが太陽の光を浴びてキラキラと輝く様子がとてもきれいでした。私もいつかボートを操縦してみたいです。(木戸浦)

▼市公式ホームページでは「広報とめ」の音声データを掲載しています。ポラティアグループ「ハートウェーブ」の皆さんが、心を込めた「声の広報」を届けてくれています。毎回添えられる会員の皆さんのすてきなメッセージ、ぜひお聞きください。(渡邊)



登米市公式ホームページ
<https://www.city.tome.miyagi.jp/>



登米市メール配信サービス
(防犯や防災、市政に関する情報などを配信)
<https://mail.cous.jp/tomecity/>



登米市公式 LINE
(市政、イベント情報などを配信)
<https://line.me/R/ti/p/%40972tqqam>